

# 盛大に社会福祉大会

## 社会福祉関係者500人が出席



町民会館大ホールで開催された町社会福祉大会



発行所  
伊方町  
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦  
〒796-03 ☎伊方局38-0211

編集課  
印刷所  
豊豫社  
八幡浜市松柏 ☎22-0144

### 今月の紙面

二面……第一三〇回定例町議会  
小中学校陸上競技大会

三面……民話と伝説「加周」  
新しい家族・夫婦で子育て②

四面……歳時記「菊人形」

### 大会宣言

われわれは本大会において、住民の活力と自発的活動の展開により、ふれあいの輪をひろげ、心のこよいあう「福祉の町づくり」を推進してゆくために、次の事項の具体的実践と実現を期することを宣言するものである。

- 1、地域福祉推進の活動拠点づくり運動の展開。
- 2、地域福祉、在宅福祉推進体制の確立。
- 3、ボランティアを中核とする「福祉の町づくり」運動の展開。

昭和六十二年社会福祉大会が十月一日、伊方町民会館大ホールで開催され、町内の福祉関係者約五百人が出席して行なわれました。

今回の社会福祉大会は、  
○社協会員の全戸加入を推進しよう  
○長寿社会に対応する在宅福祉の推進を図ろう  
○ボランティア活動の強化を図ろう  
○ふれあいの輪をひろげ福祉の町づくりを推進しよう

の四つのスローガンをかけ、昭和五十三年度について開催されたものです。

大会は、山口助役の開会のことばのあと、国家斉唱、すでに故人となられた人などのめい福を祈る慰霊黙とう、つづいて福田伊方町長、伊方町社会福祉協議会理事長のあいさつ、つづいて表彰式にうつり、社会福祉に功労のあった個人・団体を表彰、社会福祉事業功労者に感謝状の贈呈が行われました。

また、来賓祝辞として八幡浜地方局長（代理）、町議会議長、高門県議会議員（代理）のお祝いのごとばがあり、ついで被表彰者を代表して堀口勝久氏（中之浜）の謝辞があり式典を終えました。休憩のあと民生委員協議会、老人クラブ、赤十字奉仕団、身体障害者協会、母子寡婦福祉会の各会の代表者が活動事例、意見発表を行いました。

最後に二宮民生委員婦人部長の大会宣言、西田収入役の閉会のことばがあり盛大な社会福祉大会を閉幕しました。

また、午後からは、八幡浜地方局主催の昭和六十二年社会福祉シンポジウムが開かれました。

なお、社会福祉大会での表彰状及び感謝状贈呈者はつぎのとおりです。

〔社会福祉功労表彰〕  
○個人 上野進（河内）・山神朝光（湊浦）・堀内三和（向）・榎尾博一（田之浦）・堀口勝久（中之浜）・岡西秀敷（加周）・松田シズコ（川永田）・木戸巴（河内）・武田アヤコ（湊浦）・河崎カネ子（畑）  
○団体 湊浦老人クラブ・小中浦老人クラブ・奥老人クラブ・二見老人クラブ・伊方町赤十字奉仕団・伊方ライオンズクラブ・伊方身体障害者育成会伊方福祉工場

〔社会福祉事業功労感謝状〕  
木戸五雄（河内）・川口命教（川永田）・道上武敏（仁田之浜）・高田和之（須賀）・政木龍義（湊浦）・高門清彦（川永田）・竹場兼男（田之浦）・古田乙彦（加周）  
〔現大阪市〕・藤井美千代（仁田之浜）

協議会理事長のあいさつ、つづいて表彰式にうつり、社会福祉に功労のあった個人・団体を表彰、社会福祉事業功労者に感謝状の贈呈が行われました。

また、来賓祝辞として八幡浜地方局長（代理）、町議会議長、高門県議会議員（代理）のお祝いのごとばがあり、ついで被表彰者を代表して堀口勝久氏（中之浜）の謝辞があり式典を終えました。休憩のあと民生委員協議会、老人クラブ、赤十字奉仕団、身体障害者協会、母子寡婦福祉会の各会の代表者が活動事例、意見発表を行いました。

最後に二宮民生委員婦人部長の大会宣言、西田収入役の閉会のことばがあり盛大な社会福祉大会を閉幕しました。

また、午後からは、八幡浜地方局主催の昭和六十二年社会福祉シンポジウムが開かれました。



感謝状の贈呈を受ける社会福祉功労者

### 人権コーナー

ほほえんで  
なかよしこよし  
またあした

三根生 さとし（九町小二年）  
この標語は、昨年度町人権擁護推進協議会が募集した人権作品の標語の部門で「協議会長賞」に選ばれました。

### 就任あいさつ

町見郵便局長  
西尾 貴

（昭和八年八月十二日生）

さて、先般勇退されました渡辺局長の後任として、私、西尾貴が七月一日付で町見郵便局長を拝命いたしました。新しい任務は、私にとりまして大変な重責でございますが、郵便貯金、保険事業を通じ、皆様方に気軽に利用していただける郵便局づくりを心がけ、一生懸命努力していきたいと思っております。何とぞ一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

初秋の候、皆様方にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

# 税を知る週間

11月11日～17日

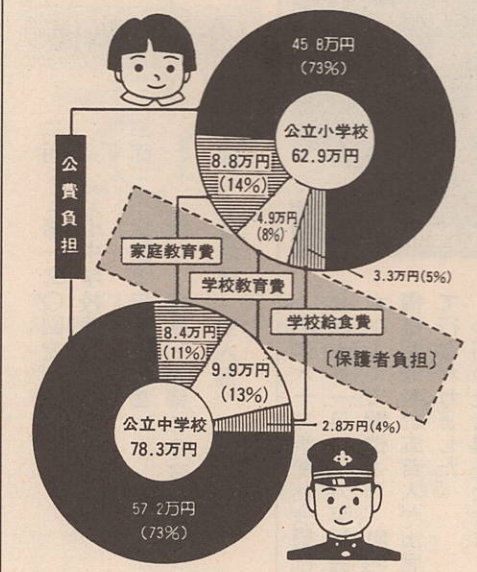
国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、いろいろな活動を行っています。例えば、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育や科学の振興など、その活動は幅広い分野にわたっています。

税は、このように国や地方公共団体が活動するための大切な財源であり、私たちが生活の向上と安定を願う限りどうしても負担しなければならぬ、いわば共同社会を維持するための会費であるといえます。

このように重要な役割を果たしている税について、そのしくみや使いみちなどを国民の皆さんに正しく理解していただく必要があります。

そこで、国税庁では、今年も十一月十一日から十七日まで「税を知る週間」とし、この期間中「この社会あなただけが生きている」をメインテーマに、広く国民の皆さんに税の意義や役割を正しく理解し認識していただくよう、全国的に次のような各種の行事を幅広く行います。

## 教育費負担の状況 (59年度、年間1人当たり)



税理士会や日本税務協会、青色申告会、法人会、酒類業組合、間税協力会、納税貯蓄組合などの民間団体においても、「税を知る週間」期間中、講演

会や税法説明会などの各種行事が予定されています。詳しくは八幡浜税務署(TEL: 二二一〇八〇〇)へお問い合わせください。

【民生費】

- 町身体障害者協会負担金 一五二万円
- 昭和六十二年度町社会福祉大会 一九九万円
- 同和対策協議会負担金 一八〇万円
- 大成老人憩の家設置補助 二〇二万円
- 地域組織活動事業(母親クラブ) 七二万円
- 保育所産休・病休代替保母賃金 一六五万円
- 【衛生費】
- 健康づくりモデル事業費 一〇三万円

【教育費】

- 教育委員研修旅費 二〇万円
- 校長・教頭研修費 二六万円
- 理科教育設備用品 二三四万円
- 小学校 一〇四万円
- 中学校 一〇四万円
- 中学校選手派遣費 一〇三万円

【教育委員に阿部氏再任】

町教育委員会委員の任命に任期満了に伴う町教育委員会委員に、阿部嘉明さん(川永田)現教育長が、昭和六十二年十月一日付で再任されました。



## 第30回 伊方町小中学校 陸上競技大会

毎年行われている、町内小中学校陸上競技大会(写真)が九月二十九日、伊方中学校グラウンドで開催されました。秋晴れのもと、生徒や父兄の盛んな声援を受けて、選手たちは力一杯競技しました。同大会の優勝者、記録は表のとおりです。(◎印は大会新記録)

【中学校の部】						【小学校の部】					
種目	氏名	学校名	記録	種目	氏名	学校名	記録				
100m	堀内新吾	町見中	13秒6	4年以下	井上敬士	九町小	9秒9				
200m	中川秀泰	町見中	13秒2	5年	佐竹大樹	伊方小◎	9秒1				
400m	三根生彰広	町見中	1分04秒3	6年	川内貴志	九町小	9秒1				
800m	池田亮	町見中◎	2分15秒7	1000m	川内高志	九町小	14秒9				
1500m	堀内新吾	町見中	5分09秒1	60mハードル	伊藤圭一	伊方小	10秒2				
3000m	池田亮	町見中◎	10分13秒5	400mリレー	九町小	59秒6					
800mリレー	町見中2年		1分51秒4	走幅跳	山口博樹	伊方小	3m97				
走幅跳	大沢秀司	町見中	4m79	走高跳	井田洋平	九町小	1m38				
三段跳	浪下勝徳	町見中	10m49	ボール投	堀内章	九町小	57m48				
走高跳	竹上昌三	町見中	1m41	4年以下	中井多恵	伊方小	9秒7				
砲丸投	米沢彦光	伊方中	9m76	5年	井村辰江	伊方小	9秒6				
100m	1年 得能留美	町見中◎	14秒7	6年	松下美貴	伊方小	9秒6				
200m	得能留美	町見中	30秒2	1000m	竹内ひとみ	豊之浦小	15秒3				
800m	小島江美	町見中	2分40秒6	60mハードル	菊池有里子	水ヶ浦小	10秒0				
400mリレー	町見中2年		1分00秒2	400mリレー	伊方小	1分02秒1					
走幅跳	渡辺江美	伊方中	4m02	走幅跳	井村辰江	九町小◎	4m39				
走高跳	上野美香	町見中	1m37	走高跳	上野和恵	二見小◎	1m35				
砲丸投	堀内ゆり	町見中	9m04	ボール投	菊池真有	九町小	35m92				

## 第一三〇回・定例町議会 一般会計一億五百万円を補正

第一三〇回定例町議会が九月二十二日に開催されました。

今回の定例会では、議案が七件上程され審議の結果、全議案が可決承認されました。

また、請願一件が提出され、産業建設委員会に付託、今後同委員会にて調査審議されることになりました。

なお、第二九回定例町議会にて産業建設委員会に付託された中之浜西部幹線農道新設工事に関する請願は、委員会報告どおり採択となりました。

今回の定例会で審議されたものはつぎのとおりです。

- 伊方歯科診療所設備工事 七〇万円
- 八西衛生事務組合負担金 一〇三万円
- 環境美化看板製作費 二二万円
- 不燃物ごみ箱購入費 二五万円
- 畑下水道改良工事 七五万円
- 【農林水産業費】
- 地域米消費拡大総合対策事業 三〇万円
- 伊方南土地改良総合整備事業 一〇六六万円
- 町土地改良区補助 一四八万円
- 豊之浦漁業倉庫 三九〇〇万円
- 【土木費】
- 湊浦・伊方越線改良事業 一〇五三万円
- 町道四二号線舗装事業 一四三三万円
- 伊方港改修事業 一八〇〇万円
- 大型乾式複写機購入 二七〇万円
- 町営住宅修繕費 一四三三万円
- 【消防費】
- 防火水槽(伊方越・須賀)設計委託料 三五五万円
- 伊方越防火水槽築造 三四四万円
- 須賀防火水槽築造 五四〇万円
- 大浜防火水槽進入路新設 五〇万円

【教育費】

- 教育委員研修旅費 二〇万円
- 校長・教頭研修費 二六万円
- 理科教育設備用品 二三四万円
- 小学校 一〇四万円
- 中学校 一〇四万円
- 中学校選手派遣費 一〇三万円

【教育委員に阿部氏再任】

町教育委員会委員の任命に任期満了に伴う町教育委員会委員に、阿部嘉明さん(川永田)現教育長が、昭和六十二年十月一日付で再任されました。

# 説話と民話

取材先/加周補作/岡村豊  
挿絵/山本一路(湊浦)

48

## 新しい家族

### 夫婦で子育て ②

四歳前後で平仮名をすべて読める子供、初歩的な算数のできる子供は最近では少しも珍しいことではなくなっています。就学前の子供を対象にした教育機関もたくさんできて、かなりの幼児が母親に手を引かれて通っています。就学前の子供の知的能力の国際比較をしてみたら、恐らく日本の子供は非常に高い水準にあると思います。

### なぜ勉強嫌いになってしまうのか

業も理解出来なくなつて、せっかく高等学校に入学しながら途中で退学してしまう生徒が確実に増加しています。親が子供の知的発達に非常に熱心で、そのための費用支出には喜んで応じているのに、

このような結果になつてしまふのはどうしてなのでしょう。家庭教育の内容に関する問題がここにもあるように思います。「勉強しなさい」「遊んでばかりいないで勉強はどうしたの」と口ぐせのように親がいつている家庭に勉強嫌いになつていく子供が多いように私は思います。学ぶことの基本にあることは、学ぶことを面白く感じ、心からやることです。それまで知らなかったことを、教えられる、なるほどそうなのかとそのことに興味をもつ

ことにもあります。子供の内側に旺盛な知的好奇心、言葉を変えていえば知る喜びがあることが大切なのです。早くから一方的に平仮名の読み方を教えることよりも、身のまわりの多くのことに、なぜなのかと興味をもち、その興味を育てていく配慮が子供の知的発達を促していくのです。そのためには子供の質問に適切に、誠意をもって答えていくこととともに、家庭の中で知的会話が必要です。親たちがその日に見たこと、読んだことを食卓での話題にするのが子供の視野を広げていきます。



わが国の親と子の会話の中には、子供の学業成績についての質問が高い比率を占めます。ときにはこれも必要ですが、いつもこれだけでは子供は親と話すことを嫌うようになり、歴史のこと、地理のこと、時事問題などを楽しい話題にしていくことが子供の未来を明るくするのです。  
東京都立大学教授・心理学 詫摩 武俊

### 埋もれた記念碑

加周

おつたらしいわい。わしはしらなんだが。

目を見たわけがよ。

この碑をたてた当時は、日本の社会情勢は、軍国主義華やかなりしころで、相次ぐ戦争で、多大の勝利をおさめ、日本は、破竹の勢いじゃつたのよ。日本人は、どんでん大陸や東南アジア方面に進出して行きよつたのよ。そこで、われわれが青年団当時、世相を反映して、記念碑をたてるかという事になったがよ。よう考えてみたら、団員の力だけではど

秋村さんという人に彫ってもらったがよ。あれは、昭和十五年(一九四〇)じゃつたのよ。

わしは、見つけたのじゃから、再建したいのうとは思ふが、わが一存ではいかず、区長さんにも頼んで任せとりますがよ。事情がゆるされるならば、ぜひ再建してもらいたいと思つたら、さきの寄り合いで、再建するよになつたらしいわい。うれしやの、みなのおかげよ。

記念碑が見つかつて、わしは本当にうれしいわい。

私達が健康を維持するためには、いろいろな栄養素をとらなくてはなりません。日常使用されている食品は約八百種類ありますが、大きく分けると、血や肉になるたん白質(肉・魚・卵・大豆・牛乳等)、エネルギーになる糖質、脂質(ご飯・麺類・パン・芋・油等)、体の調子を整えるビタミン、

いつも、みなが集まつては、話し合つておる二見公民館の西側に、加周の一宮客神社が祀られてゐる。こんど、その神社の境内に、長い間埋もれていた記念碑が見つかった。二年ほど前から、誰いうとなしに、あそこに確か記念碑があつたはずのじゃが、あれはいつたごとなつたのう、碑石を探してみようじゃないかという声が出て

ははじめ、四・五人がお宮へ行つて、境もとを掘つてみて、なけりや参道あたりかもしれんと、ほじくりはじめたら、簡単にすぐ見つかるのう、みながよろこんどい。地上からわずか五センチか十センチ下に埋まつたのう、わしも掘りあてて、記念碑に被さつた土砂をとりつけて、石が姿あらわした時には感激したのう、涙が出るほどうれしかったのう。「八紘一宇」の碑がやつと目の

書かれ、保内の秋村さんという人に彫ってもらったがよ。あれは、昭和十五年(一九四〇)じゃつたのよ。わしは、見つけたのじゃから、再建したいのうとは思ふが、わが一存ではいかず、区長さんにも頼んで任せとりますがよ。事情がゆるされるならば、ぜひ再建してもらいたいと思つたら、さきの寄り合いで、再建するよになつたらしいわい。うれしやの、みなのおかげよ。

これは、日本書紀の「兼六合以開掩八紘而為宇……」から、田中智学という人が、日本の世界統一の根本の理論として、明治三六年(一九〇三)につくつた言葉じゃい。しかし、なんじゃろ、もともと世界が一つの家な家族みたいな、仲良く平和に暮らしたいという理想じゃい。

この記念碑が、今までたたられずに、どこに埋めこんだのかわからなかつたことについては、いろいろと人はいわいの。太平洋戦争が終結になって、進駐軍に見つかると思ひので、倒して地面を掘つて隠したという説もあるが、わしは、終戦の年の九月に大きな台風がきて、台風で倒れたので地面に掘り埋めたんじゃないと思ひ。よつたのが本当じゃなかつたかと思ふの。

わしは、あれおこしたらの、あれおこしたらのといつも思ひよつたのよ。

わしは、見つけたのじゃから、再建したいのうとは思ふが、わが一存ではいかず、区長さんにも頼んで任せとりますがよ。事情がゆるされるならば、ぜひ再建してもらいたいと思つたら、さきの寄り合いで、再建するよになつたらしいわい。うれしやの、みなのおかげよ。



わしは、見つけたのじゃから、再建したいのうとは思ふが、わが一存ではいかず、区長さんにも頼んで任せとりますがよ。事情がゆるされるならば、ぜひ再建してもらいたいと思つたら、さきの寄り合いで、再建するよになつたらしいわい。うれしやの、みなのおかげよ。

わしは、見つけたのじゃから、再建したいのうとは思ふが、わが一存ではいかず、区長さんにも頼んで任せとりますがよ。事情がゆるされるならば、ぜひ再建してもらいたいと思つたら、さきの寄り合いで、再建するよになつたらしいわい。うれしやの、みなのおかげよ。

わしは、見つけたのじゃから、再建したいのうとは思ふが、わが一存ではいかず、区長さんにも頼んで任せとりますがよ。事情がゆるされるならば、ぜひ再建してもらいたいと思つたら、さきの寄り合いで、再建するよになつたらしいわい。うれしやの、みなのおかげよ。



文化財保護強調週間  
11月1日~7日

### 大切にしたい文化財は 私たちの宝

### 健康の窓

健康の窓は、皆さんが開けなければなりません。保健センターでは、そのお手伝いをしたいと考えています。

#### 正しい知識で バランスのとれた食生活を

人生は食に始まり、食に終わる。と言いますが、私達の生命と健康を支えるものは食物です。

ところが、食べるということがあまりにも身近なことなので、私達の健康を支えるものが食であるということを見がししていることもしばしばです。

保健センターでは、毎年、健康診断と同時に食習慣調査を行っています。食に對して熱心な人、そうでない人、さまざまな方がおられます。又、気をつけて食事をしていようとしていた考えを持っていて人がけっこう見られます。

私達が健康を維持するためには、いろいろな栄養素をとらなくてはなりません。日常使用されている食品は約八百種類ありますが、大きく分けると、血や肉になるたん白質(肉・魚・卵・大豆・牛乳等)、エネルギーになる糖質、脂質(ご飯・麺類・パン・芋・油等)、体の調子を整えるビタミン、

ミネラル(野菜・果物・海藻等)の三つになります。これらのものを、主食、主菜、副菜にバランスよく配分し、偏りなく規則的に食べるのが大切です。

ところが、気をつけて食べているという人の中には、それを「野菜中心の食事」と思っている人が意外に多いようです。野菜だけを食べているのは、血や肉になるたん白質が不足して貧血等の原因になります。逆に肉や魚ばかり食べていたのでは、体の調子を整えるビタミン、ミネラルが不足してきます。

このように、一つの食品を食べなくても、必要な栄養素を必要だけ含んでいくものではないです。多くの食品を組合せて食べることによって、いろいろな栄養素をとることができ、「一日三十食品」と言われるのもこのためなのです。

飽食の時代と言われる現在、マスコミ等による誇大な情報が氾濫し、どれが正しいかわからなくなつていきました。正しい知識をもって、バランスのとれた食物を規則正しく食べるよう心がけたいものです。

町保健センター  
吉平洋子(栄養士)

歳時記

菊人形

菊人形で見栄えがするのはやはり武将やお姫さま、それで、NHKの大河ドラマの主人公が各地の菊人形によく登場します。今年はもちろん伊達政宗です。

ところで、あの目鼻な菊人形はどのようにして作るのでしょうか。毎年菊人形を展示している神社の例です。人形の顔、手足は人形師がマネキン人形を作るような手法で作ります。体は、"菊師"と呼ばれる技術者が作ります。

竹ひごを、わらで巻いて親指くらいの太さにし、それで、体の線を作り、さらに檜の葉を全身につけてふくらみを出します。菊は土から掘り上げて、水にひたした水ごけで根を包みます。根は体の中に納めるので、外部からは見えません。

菊の花は1週間くらいしかもちませんから、会期中に取り替えることになります。この作業は夜にやることもあります。最近では、「着せ替え中」と看板を出して観客の前でやると、かえって親しまれ、喜ばれるそうです。

ところで、昔は菊作りというと、ご隠居さんのイメージでしたが、最近の高齢者は仕事と趣味の両方に意欲

を持っている方が多いようです。10月は「高齢者雇用促進月間」で、東京で高齢者雇用促進大会が開かれるほか、各地で行事が計画されています。活力ある社会を維持するために、国民みんなが、高齢者の仕事に理解をもちたいものです。



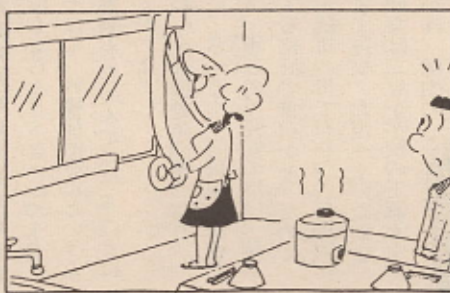
北九州市八幡西区小嶺台四丁目十三-1にお住いの岩井可郎さん(二見出身)から一万円。大分市中央町三丁目二一九にお住いの浜中高松さん(中之浜出身)から五万円。それぞれ広報編集費用にご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

お札

問合せ先 千七九九-二二 愛媛県越智郡波方町波方甲 波方海員学校教務課 TEL 〇八九八-四一-九六四〇

さわやか君

西村 宗



悪質海外商品先物取引に「用心」！ 素人には危険がいっぱい 「絶対にもうかります」の甘い言葉で誘い、大金を巻き上げる悪質な海外商品先物取引業者による被害は、一向に減りません。 昨年度(昭和六十一年四月〜昭和六十二年三月)に通商産業省、農林水産省および都道府県の窓口にもち込まれた海外商品先物取引の相談、苦情件数は三千二十件、金額にして七十四億円に及んでいま

わる相場を確認するのは、容易なことではありません。為替相場の変動も考えねばならず、素人にとっては危険がいっぱい潜んでいるといえます。誘われても取引する意志がなければ、きっぱりと断りましょう。あいまいな受け答えは、悪質業者につけ込まれるものです。不審に思ったら、お金を支払う前に最寄りの相談窓口へ相談しましょう。 (悪質商法二一〇番相談窓口) TEL 〇八九九-三三一-九四四九

町内の交通事故

10月1日現在

発生件数.....41件 (9月.....3件) 負傷者数.....7人 (9月.....0人)

バイクを運転するとき、服装に気をつけていますか。バイクはいろいろな操作をしなければ運転のできない乗り物です。その操作のじやまになる服装——例えばスカートをはいてバイクに乗ったりすると風でスカートがバタついて、足の操作がおろそかになり大変危険です。 操作に適した服装で、安全にバイクに乗りましょう。 伊方・町見駐在所

生徒募集

- 運輸省 波方海員学校
○内航船舶の船舶職員(船長、航海士、機関長、機関士)養成
○修業年限 一年
○入学定員 航海科四十名 機関科四十名
○入学資格 高等学校卒業又は同等以上の者(二十歳未満)
○試験日 昭和六十三年二月十四日(日)
○問合せ先 千七九九-二二 愛媛県越智郡波方町波方甲 波方海員学校教務課 TEL 〇八九八-四一-九六四〇

人の動き

昭和62年9月1日現在 世帯数2,655戸(+3戸)

8,501人 {男4,140人(+7人)} {女4,361人(+0人)}

えんむすび

昭和62年8月1日〜8月31日

お誕生おめでとう

昭和62年8月1日〜8月31日

おくやみ

昭和62年8月1日〜8月31日

パートタイム労働旬間のお知らせ

来る十一月一日より、パートで働いている人、働きたい人、パートを雇っている人の御相談をお受けします。お気軽にお立ち寄り下さい。 ●パート問題特別相談コーナー ○とき 十一月四日・五日 午前十時〜午後六時 ○ところ スーパー「ジ松山店」(松山市宮西一丁目) ○相談受理内容 パートに関する賃金労働時間・求人・求職・雇用保険・社会保険・悩みことその他

この旬間中、愛媛婦人少年室では関係行政機関と共催して、パート問題特別相談コーナーを左記により開設し、

まちの地名考

○加周(かしゅう) 明治初期、「嘉周」と書かれた記録もある。また嘉集と書かれたこともある。地味はよく、港はよく、幸の多いところという名であるといわれている。 ○田之浦(たのうら) 田のある浦の意味であらう。 ○古屋敷(ふるやしき) 古くから屋敷のあったところからか。

